



今年は文化祭もコロナウィルス感染予防のため、大幅に縮小された開催となりました。例年は、体育館に全員が集まって各学年や部活動の発表を鑑賞したり、各教室に展示された作品を見学したりしていましたが、今年は密集をさけるために、事前に収録された発表などの映像を学年ごとに鑑賞するというかたちになりました。また、保護者のみなさんの見学もお断りし、校内だけの文化祭とさせていただきました。例年のような盛り上がりにはならない部分もありましたが、それなりに充実した文化祭になったのではないのでしょうか。



さて、学年の展示として、2年生は今年もモザイクアートに取り組みました。玄関入り口の掲示板上に展示する関係から、昨年のような大がかりなものにはなりませんが、今年は一コマが5mm×5mmの緻密で精細なモザイクアートの完成となりました。

そのモザイクアート、生徒のみなさんには何ができあがるのか知らされていなかったため、いったい何ができあがるのかと、いろいろ想像をめぐらしながら色を塗った人もあったことと思います。できあがったのは被爆直後の原爆ドームとヒロシマの町並みです。

これを選んだ理由は、2年生では今後、平和学習をすすめていきたいという思いがあるためです。「戦争の悲惨さを知り、平和の尊さを学ぶ」こと、これは2年生のテーマ「いま大空へ」につながっていくものでもあり、生命尊重の教育につなげたいと考えたからです。

このモザイクアートは、来週28日から玄関入り口の掲示板上に展示します。

【次号へ続く】